

CASBEE® - 建築(新築) 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 鈴木様店舗併用共同住宅新	階数	地上10F
建設地	千葉県千葉市中央区新宿二丁目7番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	183 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2021年10月20日
敷地面積	741 m ²	作成者	林 千晶
建築面積	299 m ²	確認日	2021年11月6日
延床面積	2,731 m ²	確認者	池田 健



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保している。	Q2 サービス性能 階高: 2.9m以上、3.0m未満。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。 BEI = 0.88。	LR2 資源・マテリアル LGSと7F-707-下地を使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物に対して94%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される